足立区立第十一中学校 学校生活のきまり

○服装のきまり

冬服

- ・指定の紺のブレザー（校章は胸に、組章は左衿につける）に、指定のズボン・スカートを着用。
- ・白無地ワイシャツに指定されたネクタイ・リボンを着用する。
- ・重ね着の場合は黒、紺、グレーのVネックセーター（スクールセーター）およびベストで、ワイシャツやネクタイ・リボンがきちんと出るものを使用する。
- ・セーターを着用する場合、袖口は手首までとし、ブレザーの袖から出ないようにし、裾も上着から出ないようにする。
- ・上衣の2つのボタンはいつもかける。
- ・コートは、学校で指定されたもの（Pコート等）を着用してもよい。色は、黒・紺。ボタンはきちんとかける。

夏服

- ・ワイシャツを着用しネクタイ・リボンは不要。指定のズボン・スカートを着用する。開襟シャツは禁止。
- ・本校規定の布章を左胸ポケットの上につける。
- ・学校指定のサマーベストを着用してよい。

共通

- ・靴下は、白もしくは黒を基調としたものを使用する（ワンポイントデザイン可）。スニーカーソックス・ハイソックス・ルーズソックス・縞柄デザインは不可とする。ストッキングの場合は黒色のものを使用する。網目のものは使用しない。
- ・靴は、ひもつきの白もしくは黒を基調とした運動靴（ワンポイントデザイン可）を使用する。
- ・肌着は制服や体育着から極端に透けて見える色遣いやデザインのものとは避ける。
- ・ベルトは黒を使用する。細すぎ、太すぎ、バックルの大きいものは使用しない。
- ・ズボンは、指定のものを着用し、細いズボンや部分的に太いズボンやタック入の使用を禁止する。
- ・スカート丈は、膝がかくれる程度にする。また、ウエストは中に折ってはいけない。
- ・原則、5月～気温に合わせて夏冬服を選んで着用。11月～4月は冬服とする。その他期間は、気候・体調に合わせて、夏服・冬服どちらを着用してもよい。ただし、儀式的行事では冬服着用すること。

○頭髪、身だしなみのきまり

- ・授業に集中できる、清楚な形とする。奇抜な髪型は不可とする。
- ・染色・脱色をしたり、パーマなどの加工は禁止する。
- ・髪の色は、前髪は目にかからないようにする。横は耳、後髪はブレザーの襟にかからないようにする。髪が目や耳、ブレザーの襟にかかる場合は、ヘアピンでとめる、ゴムで結ぶ、三つ編みにするなどまとめること。
- ・使用するヘアピン・ゴムの色は、黒色・紺色・茶色のいずれかとする。
- ・整髪料はつけない。
- ・化粧をしたり、髪飾りを使用しない。
- ・まゆ毛には手を加えない。

○ 登下校のきまり

- ・登下校の時刻を守る。(登校時間は8：15～8：30。8：30に自席に着席しておくこと)
- ・教科書、ノートなどの学用品は、通学用の鞆に入れて登校する。指定されたもの以外は、教科書、ノート等を学校に置いて下校してはいけない。
- ・正しい通学路を通る。
- ・横にひろがって歩いたり、車道を歩いたりなど、迷惑になるようなことをしない。
- ・寄り道や買い食いをしない。
- ・自転車通学は禁止。
- ・第二校舎昇降口のスロープの使用は、原則禁止とする。雨天時や校庭がぬかるんでいる場合を除く。

○ 学習時間のきまり

- ・チャイム着席を徹底しよう。ノート等の教具を準備して静かに自習をして待つ。
- ・授業の始めと終わりの礼は正しくする。
- ・座席は勝手に変えない。定期テスト中は出席番号順に着席する。
- ・10分休みは次の授業の準備にあてる。特別教室へ移動し、体育の場合は着替えをして体育館や校庭へ移動する。
- ・学習に関係のないものは持ってこない。
- ・使用する机や椅子を、傷つけたり、いたずら書きなどをしない。大切に使いましょう。
- ・授業中の服装は、冬服の着用時は暑いときは、ブレザーを脱いでよい。ただし、セーターのみで行動できるのは、教室内(授業のあいさつの時以外)だけとする。ブレザー着用時はネクタイ、リボンを付ける。
- ・ロッカー、机の中は常に整理整頓する。

○ 休み時間・放課後のきまり

- ・休み時間や放課後に他の教室への出入りは禁止する。
- ・廊下は右側を静かに歩く。廊下は走らない。
- ・日常、特に雨の日の校内では静かに落ち着いた生活をする。
- ・屋上への出入りは禁止する。
- ・上履きで校庭に出たり、外履きで廊下や教室や体育館へ入らない。
- ・体育等や部活動の着替えは決められた教室です。
[体育時]授業で指定された場所 [部活動] 男子：各学年で決められた教室 女子：第一特別活動室
- ・昼休みに校庭でボールを使用することができる。各学年6個使用できる。学年カラーのボールを使用すること。周りの人や建物などに気をつけて使用すること。ボールを蹴ったり、壁にぶついたり、必要以上に高く上げたりする遊びは禁止とする。その他、他人に迷惑をかけるなど、危険な行為はしない。ボールの保管場所は、第二校舎2、3年昇降口右手横。
- ・落とし物を拾った場合、必ず職員室へ届ける。

○ 部活動のきまり

- 部活動には、希望によって積極的に入部する。
- 運動部の生徒は、指定された場所で着替えを行うこと。
- 練習時は、学校指定又は部活指定の体育着を着用する。Tシャツは、白のワンポイント程度とする。部活ごとにそろえて購入したものに関しては、着用してもよい。(ウィンドブレーカー、トレーナー等)
- 衣類、鞆等は練習する場所の近くの指定された場所に整頓しておくこと。
一般生徒下校時以降は教室に入らない。(やむを得ない時は顧問の先生の指示に従う)。
- テスト1週間前、テスト当日(最終日は除く)は原則的には活動中止期間とする。ただし、テスト期間中、試験最終日から4日以内(例:試合が日曜日、試験終了日が水曜日の場合)に公式試合がある場合、職員朝会で全職員の了解を得て、選手、準選手のみ1日1時間程度(平日のみ)の活動ができる。その場合、職員室前のホワイトボードに活動部名を書く。朝練習、練習試合などについてはこれを認めない。
- 最終下校時間(18:30)を厳守する。そのためにあと片付けや着がえ等の時間を見込んで活動を終わる。
- その他、部活動説明会での内容を遵守する。

○ その他

- 日頃から、元気なあいさつをしよう。
- 水筒は、年間を通じて持ってきてよいものとする。中身を水・茶・スポーツドリンクとする。ただし、ペットボトルやビンでの持参は不可とする。
- 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機器、漫画など、学習に関係のないものの持参は禁止する。
- 不要の金銭は学校へ持ってこない。
- 生徒間で金銭の貸し借りや物品の売り買いをしない。
- 学校でもらった印刷物は、必ず保護者にわたす。
- 通学カバンには、キーホルダーを1つだけつけてもよい。ただし、大きさはこぶし程度の大きさとする。
- 地域のお祭りやボランティア活動には、積極的に参加しよう。